

産経新聞読者にアンケート

落ち着いた時の“願いごと”

1年以上にわたり、感染症対策のために、さまざまな工夫に取り組んできた産経新聞読者は多いだろう。新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるなか、コロナ禍での生活でどんなことを感じ、今後に向けてどのような期待を持っているのだろうか。6月下旬に産経新聞の会員サイト「産経iD」の会員を対象に行った意識調査をもとにみていこう。

ワクチン接種で安心感

ワクチン接種者の約9割が「安心」

意識調査では、まず産経新聞読者の接種の実態や、感染の可能性が低くなった後に再開したいことなどをアンケートした。回答時点でワクチン接種済みとしたのは67・1%。未接種だが予約済みの人も11・1%のうち、「大いに安心した」「すこし安心した」を合わせた87・2%がワクチンを接種してみて安心感を得られたと回答。特に年齢層が高いほど、「安心した」という声が多かった。ワクチン接種が安心感につながっていることがうかがえる。

新たな楽しみ発見する機会に

生活がコロナ禍以前同様に戻すタイミングについて、どのように感じているのだろうか。アンケートの結果、再開したいことは「旅行」74.6%と最も多かった。また、「読書」「料理」などの回答は、「読書」「料理」など一般的な趣味だけではなく、信サービスの利用「オンラインミーティング」「ビデオ会議」などで人と会う「などデジタルを利用した楽しみが上位を占め、コロナ禍が落ち着いてからも続けたいとの意向も高い(右下図)。また、運動を始めたという人も多い。新たに始めたり増やしたりした人は1割程度にとどまったものの、今後も継続したいという意見が多かった。新たな楽しみを見つけながら、日々を前向きにアクティブに過ごす産経新聞読者の姿が浮かんでくる。



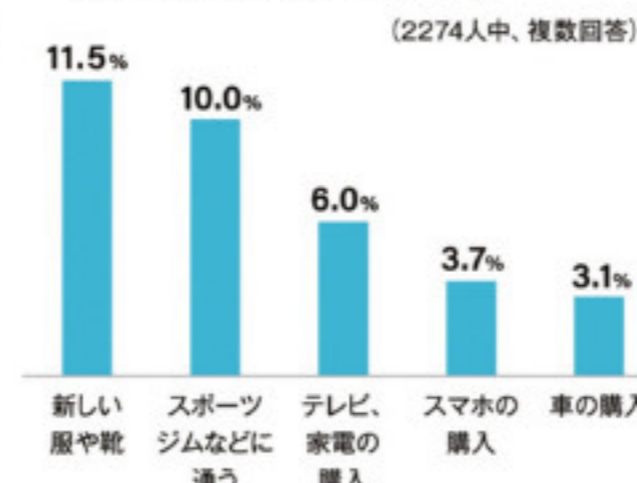
旅行、外食の再開… 読者の本音が明らかに

7割超が「旅行楽しみ」

感染リスクの変化みて国内旅行から

これからワクチン接種が進むなどし、感染リスクが十分に下がってきたら、どんな楽しみに挑戦したいのだろうか。再開したいレジャーとしては「旅行」が74・6%と、大多数の人が楽しみにしている様子(左下図)。次いで「外食」「離れた家族や友人と再会する」「飲みに行く」など交流を伴う活動が多かった。特に遠方の親や孫に会えず、寂しい思いをしている人は多いだろう。上位の回答は、ここからさらに「コンサート」「美術館」「映画鑑賞」「買い物(人の多い場所)」など、人が集まる空間での娯楽を待望している人が続いている。

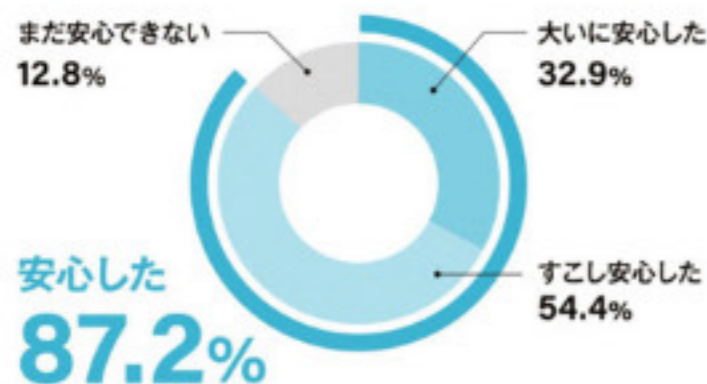
感染の可能性が下がったら、久しぶりにお金をかけたいこと



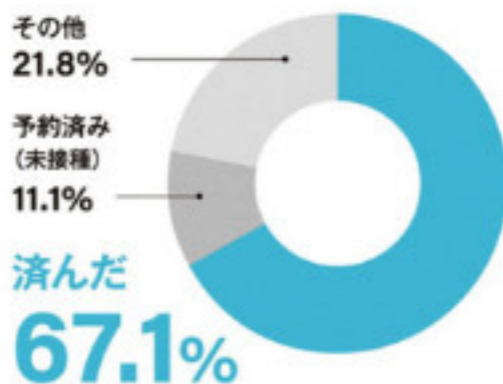
気分一新 新しい生活も

海外旅行はまだまだ、見通しを立てにくいといえるなか、まずは感染予防に気を付けながら、国内旅行から再開する人が多くなるのではないだろうか。政府・自治体の発表に留意しながら、新型コロナウイルス接触確認アプリを入れ、マスク着用や消毒グッズの携帯を忘れず、「密」を避けて行動しよう。感染状況が落ち着くまでは、基本的にメンバーは同居者のみで、会話を控えるなど、日本全体での助け合いの気持ちが大切だ。

■ ワクチン接種してみて (接種済みの1525人中)



■ ワクチン接種は (2274人中)



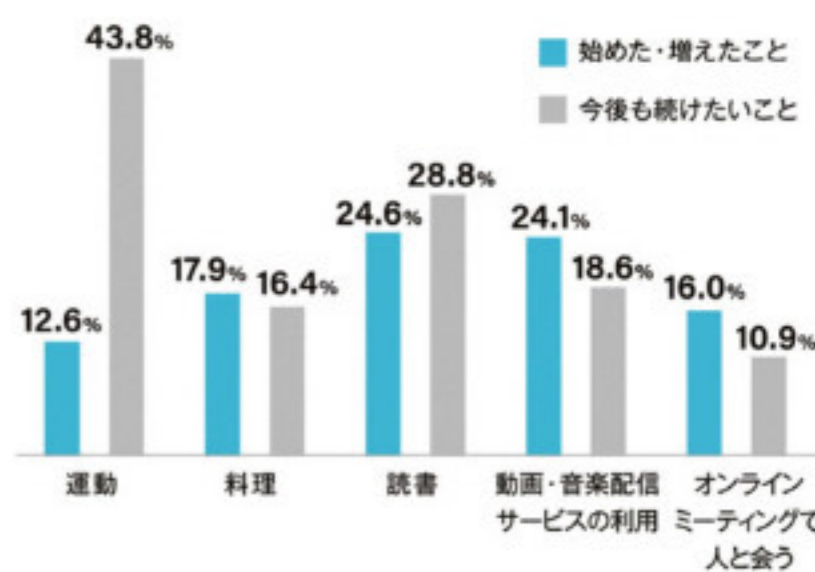
■ 新型コロナへの感染の可能性が低下したとき、再開したいことは (2177人中、複数回答)

旅行 74.6%



日々の新しい習慣を継続し、感染症対策をとりながらの外食・遠出の時間を過ごし、事態の収束を待って思う存分楽しむ——そんな希望をもって、今後の生活に向き合ってきた。

■ コロナ禍での新習慣 (2274人中、複数回答)



調査名: ワクチン接種後の生活に関する調査

調査対象: 産経新聞読者 有効回答 2274人

調査期間: 2021年6月25日~28日

調査方法: インターネット調査

(回答者詳細)

性別: 男(n=1445) 63.5%、女(n=825) 36.3%、その他(n=4) 0.2%
 年代: 29歳以下(n=8) 0.4%、30~39歳(n=29) 1.3%、40~49歳(n=130) 5.7%、50~59歳(n=401) 17.6%、60~69歳(n=748) 32.9%、70~79歳(n=759) 33.4%、80歳以上(n=197) 8.7%、不明(n=2) 0.1%

調査実施機関: 産経リサーチ&データ <https://sankai-rd.co.jp/>

本調査は、産経新聞社が昨秋設立したマーケティングの新会社「産経リサーチ&データ」が実施しました。同社では企業・自治体のアンケート調査・市場調査・広報のほか、産経iDを利用した各種サービス、コールセンターや各種事務局運営業務などの外部委託、商品開発の支援や読者・集客のコンサルタント、通販事業などを展開しています。